

# 今年も河口堰にゴミが漂着!!

～遠賀川河口堰に流れ着いたゴミを  
撤去しました～

遠賀川河口堰では、毎年大量のゴミが漂着し、現在までに**1200m<sup>3</sup>**のゴミの撤去作業を行いました。

これは、小学校のプール（25m×10m×1m）約5杯分にあたります。

今年は、大きな出水が無かったため、昨年の2100m<sup>3</sup>に比べると概ね半分の量となっております。



遠賀川河口堰ゴミ漂着状況（5月13日撮影）

ゴミの多くは草木類です。その他ペットボトル、発砲スチロール等の生活ゴミですが、様々な種類のゴミが混在しています。

**遠賀川はみんなの川です。その水は多くの人々の飲み水としても利用されています。今後も流域内の関係機関や住民団体等と連携し、ゴミ問題に取り組んでいく考えです。**

#### 【この記者発表に関する問い合わせ先】

国土交通省	遠賀川河川事務所	管理課	TEL 0949-22-1830
	課長	松岡 忠浩	係長 梅田 真吾
国土交通省	遠賀川河川事務所	河口堰管理支所	TEL 093-201-1675
	支所長	伴 和美	係長 深浦 貴之

# (参考資料)

## ○近年のゴミ回収量

遠賀川河口堰は、水巻町と芦屋町にまたがる遠賀川最大（長さ517m）の可動堰です。遠賀川の最下流に位置する河口堰には、大雨が降って洪水になる度に遠賀川流域のゴミが大量に流れ着きます。その量は洪水の規模や回数に左右されますが、近年の河口堰で回収したゴミの量は下表のとおりで、処理費用は年間約2千万円程度です。

年	ゴミの量
平成11年度	2,700 m <sup>3</sup>
平成12年度	1,200 m <sup>3</sup>
平成13年度	900 m <sup>3</sup> （堰全開操作有り）
平成14年度	800 m <sup>3</sup>
平成15年度	2,600 m <sup>3</sup> （堰全開操作有り）
平成16年度	3,200 m <sup>3</sup>
平成17年度	600 m <sup>3</sup>
平成18年度	3,400 m <sup>3</sup>
平成19年度	1,340 m <sup>3</sup>
平成20年度	2,300 m <sup>3</sup>
平成21年度	2,800 m <sup>3</sup> （堰全開操作有り）
平成22年度	2,100 m <sup>3</sup> （堰全開操作有り）
平成23年度	1,200 m <sup>3</sup> （これまでの実績値）

\*河口堰のゲート操作は、ゴミを下流に流出しないように細心の注意を払いながら操作していますが、平成13年度、平成15年度、平成21年度、平成22年度には非常に大きな洪水があり、安全のためゲートを全開しなければなりません。したがって実際に漂着したゴミの量は、上表の回収量より多かったと推定しています。堰下流から海の方へ流出したゴミは、海岸や漁港へ漂着して問題となりました。

## ※塵芥回収イメージ



岸の方へ引き寄せた後は、バックホウで掴み取り、山積みにした後に分別作業を行います。